

株式会社寺田鉄工所行動計画

社員の働き方を見直し、もっと子育てや親の介護等に関われるよう支援するため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和 7年 4月 1日～令和 9年 3月 31日までの 2年間

2. 内容

目標1：フレックス制度や時間有給制度を作成しそれぞれ年平均3～5%取得ができるような職場環境にする

<対策>

- 令和 7年 4月～ 制度内容等について社内広報誌などにより社員に周知
- 令和 7年 5月～ フレックスや時間有給の導入の目的を経営陣に説明し同意を得る&導入に向けた組織ルールの見直し実施
- 令和 7年 10月～ フレックスや時間有給の導入を加味した年間休日カレンダーと生産計画の策定
- 令和 7年 12月～ 勤怠のDX化を開始
- 令和 8年 1月～ フレックスや時間有給の運用を開始

目標2：勤怠システムのDX化を行い有給の見える化を導入し、月に一度有給取得率について話し合い。有給の取得が少ない方には上司から話をし取得を促し年平均3%上げる。

<対策>

- 令和 7年 12月～ 勤怠のDX化を開始
- 令和 8年 1月～ 月一の経営会議で振り返りと分析と指導の実施